

## 株主の皆様へ



代表取締役社長

荻谷 純

拝啓、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度の日本経済は、堅調な企業収益や、改善が続く雇用・所得環境を背景に、設備投資が持ち直し、個人消費にも明るさが出てくる等、緩やかな回復基調が続きました。

建設業界では、建築投資が3年連続で前年度を上回る等、堅調に推移しました。一方、建築コストの急激な上昇、人手不足による計画の見直し、工事の遅れ等により、業績変動要因の把握が難しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは、中期経営計画（2015年10月～2018年9月）の方針「革新への挑戦」のもと、今年度は「技術創造」を方針として掲げ、安全で高品質なサービスをスピーディーに提供することを目指し、業容の拡大、業績の向上を図ってまいりました。また、大型再開発工事や東京五輪関連施設工事を積極的に受注した他、直接受注工事の増強にも注力いたしました。

この結果、当連結会計年度の受注高は、104億27百万円（前年同期比15.7%増）と当初予想を上回りましたが、売上高は、82億40百万円（前年同期比6.2%減）と当初予想を下回りました。利益につきましては当初予想を上回り、営業利益3億25百万円（前年同期比24.6%減）、経常利益3億29百万円（前年同期比28.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、2億59百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

株主の皆様には引き続きご支援、ご指導を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 財務ハイライト

当連結会計年度の業績

■売上高

8,240百万円

■経常利益

329百万円

■親会社株主に帰属する当期純利益

259百万円

■1株当たり当期純利益

299円48銭

## 第63期 事業のご報告

2017年10月1日～2018年9月30日



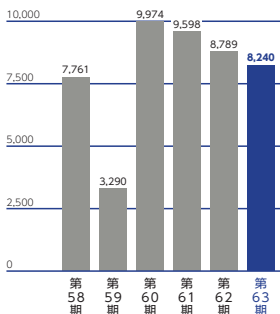
〈2018年8月新社屋完成〉

We love “TATEMONO”

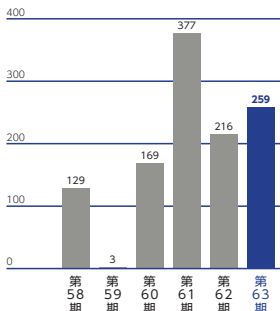


# 財務ハイライト

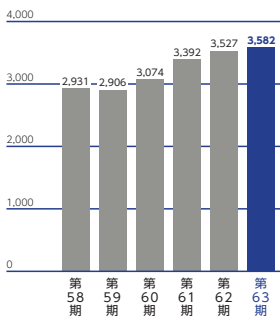
## 売上高 (単位:百万円)



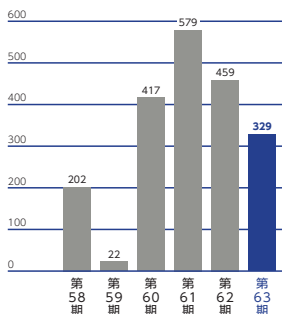
## 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



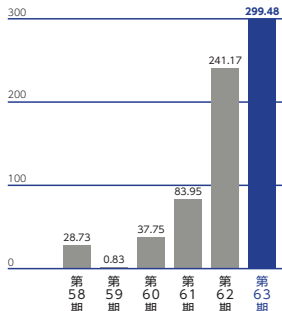
## 純資産 (単位:百万円)



## 経常利益 (単位:百万円)

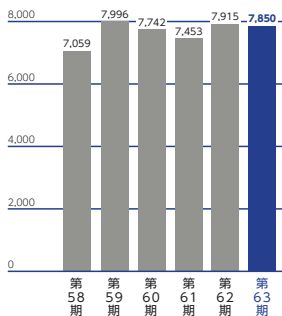


## 1株当たり当期純利益 (単位:円)



(注) 当社は、2018年4月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、第62期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

## 総資産 (単位:百万円)



	第58期 2014年3月期	第59期 2014年9月期	第60期 2015年9月期
売上高 (百万円)	7,761	3,290	9,974
営業利益 (百万円)	201	29	428
経常利益 (百万円)	202	22	417
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	129	3	169
総資産 (百万円)	7,059	7,996	7,742
純資産 (百万円)	2,931	2,906	3,074
1株当たり当期純利益 (円)	28.73	0.83	37.75
従業員数 (人)	95	110	106

	第61期 2016年9月期	第62期 2017年9月期	第63期 2018年9月期
売上高 (百万円)	9,598	8,789	8,240
営業利益 (百万円)	586	431	325
経常利益 (百万円)	579	459	329
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	377	216	259
総資産 (百万円)	7,453	7,915	7,850
純資産 (百万円)	3,392	3,527	3,582
1株当たり当期純利益 (円)	83.95	241.17	299.48
従業員数 (人)	113	128	130

※1 第59期 (2014年9月期) は決算期変更により、2014年4月1日から2014年9月30日までの6ヶ月間となっております。

※2 当社は、2018年4月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、第62期 (2017年9月期) の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

# 財政状態の概況

## 資産・負債の状況 第63期 (2018年9月期) (単位:百万円)

流動資産	6,249	流動負債	3,839
固定資産	1,600	固定負債	427
資産合計	7,850	負債合計	4,267
		純資産合計	3,582
		負債純資産合計	7,850

## キャッシュ・フローの状況 第63期 (2018年9月期) (単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	245 (収入)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△370 (支出)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△573 (支出)
現金及び現金同等物の期末残高	666

## 主な施工中工事のご紹介



(仮称) 南平台プロジェクト (新築防水工事)

## 主な当期完成工事のご紹介



東京ミッドタウン  
日比谷  
(新築防水工事)



御殿山トラストコート  
外壁改修工事  
(直接受注工事)



三菱UFJ銀行本館 (改修工事)

## 会社の対処すべき課題

当社グループは以下の4点を主な対処すべき課題と認識しております。

- ① 差別化による競争優位性の確保
- ② 資源の効率展開と活用
- ③ 顧客と市場の拡大
- ④ コラボレーション推進による相乗効果追求

これらの経営課題に対して、以下の経営施策を着実に実行し、業容拡大、収益確保を図ってまいります。

- ① 新技術の開発、強力な組織力による対応、生産態勢増強
- ② 投資促進、新本社を拠点とした働き方改革、少数精鋭による生産性向上、チームワークによる現場力強化
- ③ 機能的な営業態勢構築、周辺事業の開発、新規事業の開発
- ④ 塩谷商会とのコラボビジネス強化、工事種類の増強、現場での相乗効果追求

更に、新中期経営計画方針に基づき、企業価値を向上させるべく戦略的に「成長-Growth」を目指す、と同時に、持続的な成長ができるよう内部統制を充実させ「健全化-Soundness」を堅持すべく、コンプライアンスの徹底、モニタリングの強化を図る等、全てのステークホルダーから信頼を得られるよう鋭意努力してまいります。



# 株式の状況

## 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 3,460,000株  
 発行済株式の総数…………… 901,151株  
 株主数…………… 684名

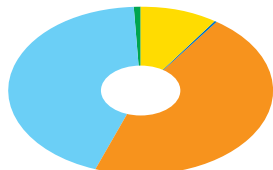
### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社 操上	145,000株	16.83%
株式会社 荻谷	93,000	10.80
化研マテリアル株式会社	43,100	5.00
マサル協力企業持株会	35,540	4.13
荻谷 純	28,445	3.30
株式会社みずほ銀行	27,730	3.22
野口興産株式会社	26,420	3.07
日本生命保険相互会社	25,840	3.00
マサル従業員持株会	23,905	2.78
菅野産業株式会社	22,020	2.56

(注) 1.当社は自己株式(39,756株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
 3.2018年4月1日付で、普通株式につき5株を1株とする株式併合を行うとともに、単元株式を1,000株から100株とする変更を行っております。  
 4.2018年4月1日付の株式併合により、発行可能株式総数および発行済株式の総数は減少しております。

### 所有者別株式分布状況

金融機関	6名	83千株	9.30%
証券会社	5名	0千株	0.04%
その他国内法人	27名	394千株	43.73%
個人・その他	642名	375千株	41.71%
外国人	3名	7千株	0.77%



### 所有株式数別株式分布状況

1~99株	33名	0千株	0.08%
100~499株	420名	86千株	9.63%
500~999株	177名	107千株	11.97%
1,000~4,999株	25名	47千株	5.23%
5,000~9,999株	13名	85千株	9.49%
10,000~49,999株	13名	295千株	32.75%
50,000~99,999株	1名	93千株	10.32%
100,000~499,999株	1名	145千株	16.09%



# 会社概要

## 会社の概況 (2018年9月30日現在)

社名 株式会社 マサル  
 設立 1957年9月  
 本社 東京都江東区佐賀一丁目9番14号

従業員数 115名  
 営業所 ソリューション事業部 (東京都江東区)  
 たてもの改装部 (東京都江東区)  
 営業本部 (東京都江東区)  
 千葉営業所 (千葉県市川市)  
 株式会社塩谷商会 東京都大田区蒲田三丁目23番7号

## 取締役および監査役 (2018年12月21日現在)

代表取締役社長 荻谷 純  
 取締役副社長 操上 悦郎  
 常務取締役 山崎 栄一郎  
 取締役 近藤 雅広  
 取締役 高橋 聡一郎  
 取締役 野口 健修  
 取締役 蛭子屋 新一  
 社外取締役 七海 新 一 覚  
 常勤監査役 大木 信雄  
 社外監査役 近藤 忠憲  
 社外監査役 柴谷 晃

## 株主優待制度について

当社は決算月(9月末)および第2四半期決算月(3月末)現在で一定株式数以上保有の株主様に対しまして、「ジャンボ宝くじ」を贈呈いたしております。

### 株主優待の内容

9月30日現在で200株以上保有

◆「年末ジャンボ宝くじ」10枚贈呈

3月31日現在で600株以上保有

◆「サマージャンボ宝くじ」10枚贈呈

※ 発送は宝くじ発売初日を予定しております。

(発売月の目安)

年末ジャンボ宝くじ…………… 11月  
 サマージャンボ宝くじ…………… 7月

## 株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで  
 定時株主総会 毎年12月  
 基準日 定時株主総会 毎年9月30日  
 期末配当 毎年9月30日  
 中間配当 毎年3月31日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号

電話照会先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
 (インターネット) https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html  
 (ホームページURL)

### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

We love "TATEMONO"



〒135-0031 東京都江東区佐賀一丁目9番14号  
 Tel 03-3643-5859 Fax 03-3643-5481  
<http://www.masaru-co.jp/>

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン  
 フォントを採用しています。